

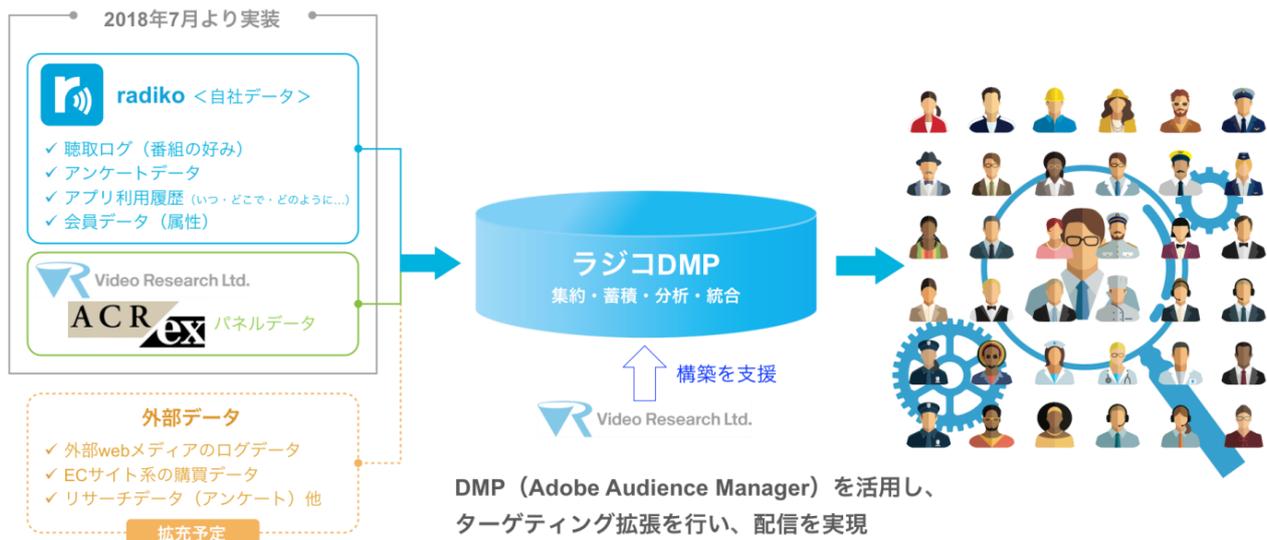


ビデオリサーチ、ラジコ DMP 構築を支援

ACR/ex データを元にしたターゲティング広告配信の実現へ

2018年7月23日
株式会社ビデオリサーチ

株式会社ビデオリサーチ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:加藤讓)は、IP ラジオサービス「ラジコ」を手掛ける株式会社 radiko(所在地:東京都中央区、代表取締役社長 青木貴博、以下 radiko)が推し進める「ラジコ DMP」の構築を支援し、加えて、ビデオリサーチデータである「ACR/ex」をラジコ DMP に提供しました。これにより radiko は、ラジコユーザープロフィールの可視化、ラジコユーザーに対するターゲティング広告配信(ラジコオーディオアド)等の実証実験を開始することが可能となります。



ラジコ DMP 構築をトータル支援

デジタル化が進むマーケティングの実行において、ユーザー属性、オンライン行動、趣味嗜好データ、アンケートデータ、CRM データなど、膨大に集まる情報をいかに有効に活用するかが課題になっています。この課題に対し、マーケティングの仕組み・体制構築のニーズが高まっており、データ・マネジメント・プラットフォーム(DMP)を活用したマーケティング基盤構築を推進する企業が増加傾向にあります。

2010年より配信を開始し、現在では、民放ラジオ放送局 93局、放送大学、NHK(実証実験中)が参加している IP ラジオサービス「ラジコ」においても、膨大に集まる聴取ログの分析や価値化、また、自社保有のデータ(1stPartyData)だけでなく、外部データ(3rdPartyData)を活用したユーザー理解、広告配信、最適なレコメンデーションなどが課題となっていました。

radiko は、ユーザーの膨大なデータを集約・蓄積・分析・統合する基盤として、Adobe Audience Manager (AAM) を導入、当社は Adobe 社と共同で要件定義・システム設計・開発を行い、ラジコ DMP の基盤構築を支援しました。

ビデオリサーチ「ACR/ex」データをラジコ DMP に提供・活用可能に

また、当社が昨秋より提供開始したデータ統合ソリューションである「VR LINC (ブイアール リンク)」を介し、広告業界のマーケティングデータとして広く使われている「ACR/ex」をラジコ DMP に提供し、「ACR/ex」の豊富なプロフィール項目をラジコユーザーと紐付ける形でラジコ DMP 上での活用を可能にしました。具体的には、ラジコユーザーに実施したユーザープロフィールアンケートに対し、「ACR/ex」から個人が特定されない形で抽出した属性情報を元に、データフュージョンという手法を用いてデータ融合を実施、多様な属性を推計できるようにしました。

さらに、ラジコ DMP 内で拡大推計を行うことで、聴取ログや、アンケートデータ、CRM データだけでは捕捉しきれなかったラジコユーザーの特徴やプロフィールの可視化、ラジコユーザーへのターゲティング広告配信 (ラジコオーディオアド) 等のサービス提供を実現していきます。

ビデオリサーチは、今後も変化する生活者を捉え、企業と生活者にとって最適なコミュニケーション活動が実施できる環境作りをサポートしていきます。

■株式会社 radiko 概要

商号 : 株式会社 radiko
代表者 : 代表取締役社長 青木 貴博
事業内容 : IP ラジオサービス、ラジコの運営
URL : <http://radiko.jp>



「VR LINC」

テレビ視聴データをはじめとするメディアデータおよびプロフィールデータを、DMP を通して企業が保有する各種データに連結・統合し、付加価値をつけるデータ統合ソリューション

<https://www.videor.co.jp/digestplus/title/2017/10/5997.html>



「ACR/ex」

関東・関西・名古屋など主要 7 都市で約 1 万人に調査を実施している生活者をフラットに捉えるシングルソースデータ。

<https://www.videor.co.jp/solution/new-technology/acrex.htm>

< お問い合わせ先 (株)ビデオリサーチ コーポレートコミュニケーション室 TEL.03-5860-1723 >